

医療労働者

医療・介護・福祉労働者の生活と権利、国民の命と健康を守る

購読の申し込みは
日本医労連へ
 購読料 年間1,500円(送料込)
 (組合員の購読料は組合費に含む)
 送金口座 中央労金荒川支店(普通預金)1123296
 郵便振替00160-6-84866
 ホームページ http://www.irouren.or.jp/
 電子メール n-ask@irouren.or.jp

(昭和36年9月15日)
 (第三種郵便物認可)

22春闘

産別結集を高めて すべてのケア労働者に大幅賃上げを



第二次産別全国統一行動日の4月22日には、各地で様々な行動を展開しました。ご報告いただいた中から、一部をご紹介します。

<賃上げ回答状況(単純平均)> 4月20日現在

	基本給(定昇込)	
	額	率
日本医労連	4,989円	1.92%
国民春闘共闘	6,079円	2.08%

回答集約状況
 22春闘での賃上げ要求に対する回答状況は、4月20日時点で、235組合48・9%(前年同期215組合44・6%)が回答を引き出し、そのうち平均賃上げ(定昇平均)額を回答させたのは111組合47・2%(同162組合55・3%)です。
 ペア回答を引き出したのは38組合7・9%(同16組合3・3%)、基本給定昇込平均は4989円1・92%で、前年最終実績(4831円1・91%)と比べてプラス158円となっています。

回答全般として定期昇給のみの回答が中心ではありますが、ペア回答が前年より増えているのは、介護職の賃上げ補助事業をペアに反映させた回答が7組合あることや、職員の奮闘に誠実に応えよ」と団体交渉を行うことで、わずかな額でも複数の組合がペア回答を引き出したことによるものです。
 ストライキを構え、「コロナ禍だからこそ大幅賃上げ」を迫り交渉をすすめた組合がペアを勝ち取っています。

産別統一闘争の結集状況
 4月20日時点の22春闘の集約状況では、前年同期と比較して要求提出は333組合69・2%(前年同期53・9%)、統一要求書提出は240組合49・9%(同40・5%)。回答指定日の回答引き出しは185組合38・5%が事前配置してのぞみ、結果は125組合26・0%(同26・3%)が指定日に回答を引き出しました。
 スト権確立は447組合50・3%(同44・8%)、統一行動は351組合39・5%・1万1637人(同34・0%・1万679人)の状況で、前年同期を上回る結果となっています。

ストライキ実施に関して、99組合11・1%が事前配置予定でしたが、第6波の感染拡大真つ只中という悪条件もあり、44組合5・0%(同8・5%)と前年より実施組合が少ない状況はやむを得ない点でした。
 全体的には産別統一闘争への結集が高まった結果となつていますが、ブロックごとに分析すれば強弱がみられるため、引き続き「産別統一闘争」の意義と重要性についての学習を深めながら強化していく必要があります。

ストライキ実施に関しては、99組合11・1%が事前配置予定でしたが、第6波の感染拡大真つ只中という悪条件もあり、44組合5・0%(同8・5%)と前年より実施組合が少ない状況はやむを得ない点でした。
 全体的には産別統一闘争への結集が高まった結果となつていますが、ブロックごとに分析すれば強弱がみられるため、引き続き「産別統一闘争」の意義と重要性についての学習を深めながら強化していく必要があります。

銀座デモで大幅賃上げと増員を訴える関信地方協のみなさん

第二次産別統一行動



関信地方協
 日本医労連・関東甲信越地方協議会は、4月22日に参加者80人で、「大幅賃上げ、医療・介護制度改善」を求める記者発表と厚労省前抗議宣伝・銀座デモを行いました。記者会見は、東京・医療労働会館で行い、20人が参加(オンライン参加含む)。コロナ禍での現場の過酷な実態を発言し、待遇改善・大幅賃上げが必要であることを訴えました(写真左)。

岩手
 岩手医労連では、4月22日、執行委員会の開始前に、盛岡市大通り・野村證券前にて、新「いのちの署名」の宣伝・署名行動を30分間行いました。
 効果最優先の医療・介護政策のもと慢性的な人員不足で、安全・安心の医療・介護の提供に余力がないこと、公立・公的病院の再編・統合を見直し、地域の声を踏まえた医療体制の充実を図ることが重要であることを訴えました。行

厚労省前での抗議宣伝と、その後の銀座デモには60人が参加。いまの医療・介護現場はそこで働く人たちの使命感と自己犠牲で支えられている。「大幅賃上げと増員が必要」と訴え、力強いシュプレヒコールと東京医労連作成「全国一律！サイン音頭」を流しながら、道行く人々にアピールしました。

動中に、署名を求めた際には、若い女性2人組から「大丈夫です」と言われましたが「私達は大丈夫じゃないの!」「大変なんです」と訴え、署名に応諾してくれた場面もありました。この日は、7人の参加で26筆の署名が集まりました。



脈路

過日、映画「レタ・ひとりの挑戦」を鑑賞しました。スウェーデンの環境活動家であるグレタ・トゥーンベリに密着したドキュメンタリーです▼2018年8月、15歳の少女グレタは、気候変動対策を呼びかけるために、国会議事堂前で学校ストライキを始めました。毎週金曜日にストライキをすることから「未来のための金曜日」と名付けられた運動は次第に国内外から注目を集めました▼異常な豪雨、台風、猛暑、森林火災、干ばつ、海面上昇などが大問題になっていきます。国連の「気候変動に関する政府間パネル」は、2030年までに大気中の温室効果ガスの排出を2010年度比で45%削減し、2050年までに実質ゼロを達成できないと、世界の平均気温の上昇を産業革命前に比して1・5℃までに抑え込むことができなことを明らかにしました。たとえ気温上昇を1・5℃に抑えても、洪水のリスクにさらされる人口は今の2倍となり、食料生産も減少するなど人類と地球環境は打撃を受けますが、それを上回る気温上昇となると、その打撃は甚大です▼日本のCO₂排出量は世界5位。それなのに「脱炭素」とは口先だけで石炭火力発電所の増設・輸出を進める日本政府。未来世代への裏切りです▼地球を守り、将来の世代に豊かな自然環境を引き継ぐために、政治を変えることが求められています。



愛知「組織拡大・共済推進会議」の様子

事前準備で“新人100%加入”

第2・3弾の計画を

4月、全国の新人職員が続々と医労連の仲間入りをし、工夫を凝らした取り組みの報告が、本部に寄せられています。加入を遂げている新入職員や、加入書を渡す機会を探している新入職員は、必ずいます。再度の声掛けで、全ての新入職員を医労連の仲間を迎え入れましょう。全ての単組・支部で、第2弾・第3弾の取り組みを計画し、加入に繋げていきましょう。

愛知

事前準備と事前練習が成果に

愛知県医労連は、4月16日に今年度3回目となる組織拡大共済推進会議をWeb併用で行い、4月

和歌山

共済アンケート活用が大きな成果に

和歌山県医労連の加盟組織では、これまで個別に行っていた組合説明を、オリエンテーションに組み込む申し入れを行い、昨年好評だった共済アンケートも活用し

1日からの怒涛の「新人100%加入」について、各組織から成果と課題を報告しました。国共病組東海支部の仲間は、組合説明会で10人の加入があったことを「感無量」と振り返り、成功のポイントとして「何をにおいても事前準備と事前練習をしっかりやったこと」と報告しました。

全医労

定員削減攻撃を跳ねのけて新歓で成果

全医労のA支部では、国による定員削減攻撃で新採用者数が抑制される中、新人7人全員の加入をめざして万全な企画と準備でのぞみました。歓迎会には、今回初めて入所者も出席し、あいさつをい

て、その場で25人中24人が加入する成果につながりました。

新型コロナ 政府の第6波対策機能していない

第6次実態調査

日本医労連は4月22日、東京都内で「第6次『新型コロナ感染症』に関する緊急実態調査（医療）」結果について記者発表を行いました。調査期間は3月14日～4月6日。5全国組合22県医労連の176施設からの回答を集約しました。

やした医療機関が176施設中9・9%（14施設）、中等症・軽症病床を増やしたのは27・3%（48施設）にとどまりました。

政府の対策については、8割以上の病院が「機能していない」あるいは、「機能しているか分からない」と回答。佐々木悦子中央執行委員長は「第6波に備えた政府の対策は機能しておらず、医療機関や医療従事者には大きな負担がかかっている」と訴えま

2022年1月以降、救急搬送の受け入れを断った病院は全体の34・7%（61施設）、最大で1日16件断った病院もあったばかりか、病院内でクラスター発生があったのは35・2%（62施設）で、うち41施設で病棟閉鎖を余儀なくされました。コロナ陽性の職員が陽性の患者を看護する状況も4施設があったと回答しており、人員不足が背景にあるとみられます。

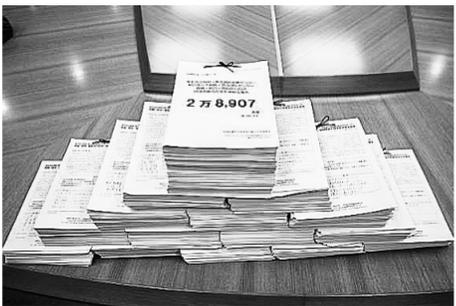
川上真理書記次長は、「すべての医療従事者が長期化するコロナ対応を行っているにも関わらず、政府の打ち出す補助金や補助事業により職場内に差別と分断が起きてい

る」「離職者に歯止めがかからず、人手不足に拍車がかかり、医療現場は困難を極めてい

る」と指摘しました。日本医労連は同日、国に対して緊急要請書（第9次）を提出し、いのちを守る対策の強化を求めました。



4病院の再編統合・移転計画に反対 宮城2万9千筆提出



4月20日、宮城県医労連が中心となって組織している「地域医療を守る共同行動みやぎ連絡会」と「東北防災病院を守る会」は、県が進める4病院（東北防災病院・仙台赤十字病院・県立がんセンター・県立精神医療セ

ンター）の再編統合・移転計画に反対する署名第一次集約分2万9千筆を県に提出しました。この署名は、再編計画は地域医療を崩壊させ、医療難民を生み出すと指摘し、計画を行わず地域医療の充実を求めるものです。

署名提出に先立ち、県庁前で地域住民約100人と一緒に横断幕やプラカードを掲げ、「地域医療守れ！」のシュプレヒコール。その後、遠藤信哉副知事に署名簿を提出しました。

この行動には全労災本部、全日赤本部からも参加がありました。署名は県が方針を撤回するまで引き続き取り組みを継続します。

済生会病院労組 組織強化・要求前進に向け交流



4月9日、「2021年度済生会病院労組全国学習交流集会」を開催しました。オンラインを併用し、6県から9組合20人が参加しました。

記念講演では、東京法律事務所 笹山直人弁護士より「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドラインと労働組合の役割」と題して講演いただきました。

「労働時間の把握の把握」について、労基法と労安法の規定や目的の違いなどを解説しながら、現場で問題となっていることを実例を挙げて説明しました。また、労働組合が協議・交渉で労働条件の維持向上をはかることが原則であり、「法定の労働条件

は当然実現しなければいけないもの」という意識に変えていくことが大切だと述べました。

基調報告の後、済生会新潟病院労組が指定報告を行い、処遇改善事業を活用し看護職員の賃上げにつなげ、協定化したことなどが報告されました。

集会の事前アンケートについての結果報告では、平均賃金や一時金、退職金などで組合間に差があること等が明らかにになりました。

交流では、各組合から「組織拡大の取り組み」、「コロナ対応」などについて情報交換を行いました。

労働時間の問題では、北上

済生会病院労組から、限られた人数でコロナ禍の対応をする中で、昼休みが取得できなかった場合にシステム上で申請できない問題を組合が取り上げ病院協議していることが報告されました。

組織拡大では、新歓について、オリエンテーション時の昼休み最後15分間の組合説明や、パワーポイントを使用し楽しく親しみやすいイメージを説明するなど工夫を凝らした取り組みなどが報告され、成果を共有しました。

最後に、岩崎泰剛運営委員が閉会のあいさつに立ち、「各病院ともコロナで多忙な中であるが、組合員の為に日々頑張っている状況を実感しました」と述べ、今後この集会で情報共有を行いながら各病院の良いところを取り入れ、活用して行くことを呼びかけ終了しました。

日本医労連 役員セミナー2022 開催します(オンライン併用)

「役員セミナー」を開催します。内容は、「産別統一闘争・ストライキ」についての講演・特別報告・分散会の予定です。積極的な参加をお願いいたします。

日時：2022年6月10日(金)10:30~16:30(10:00からWeb接続)
方法：オンライン併用
参加対象：日本医労連中央執行委員、加盟組合・単組支部の役員
申込み：下記URLもしくはQRコードより事前参加登録をお願いいたします。

分散会の都合上、1人1端末1アドレスの登録、単独視聴のみをお願いいたします。
【事前登録】ID 830 4038 3956
パスワード 739001
締切り：2022年6月1日(水)



事前登録QRコード

主なスケジュール

- 10:30 開会・あいさつ
- 10:40 講義「産別統一闘争・ストライキについて」
講師：黒澤幸一氏
(全労連事務局長・日本医労連中央執行委員)
- 12:00 休憩
- 13:00 特別報告 全医労、北海道、山形(各15分)
- 13:45 質疑応答
- 14:00 休憩
- 14:15 分散会
- 16:15 閉会・あいさつ、団結ガンバロウ
- 16:30 終了

※会議参加の方は、会議の参考資料となる「ストライキ」に関してのアンケートにもご協力ください。
【問合せ】TEL 03-3875-5871教育宣伝局



事前アンケートQRコード

介護 良くするために 運動を広げよう

4月17日、「介護を崩壊させない！高齢者と介護サービスの分断を招かないために」集会が、介護7団体(中央社保協、全労連、認知症と家族の会など)の主催で完全オンライン開催されました。

「介護の社会化」として介護保険スタートから22年。しかし、今では必要な介護サービスを受けることが自らが危ぶまれている。介護崩壊を招かないためにも、一刻も早くこの状況を立て直す必要があるとして、財源論に踏み込んだ学習と、介護当事者たちをパネリストにシンポジウムが開かれました。

講演「ベーシックサービスという革命」

井出英策氏(慶応義塾大学教授) 冒頭、「考え方に違いはあると思いますが」と前置きし、講演を行いました。

井出氏は、教育や医療や介護など、誰もが必要とするベーシックサービスを無償化にして、誰もが尊厳を持って生きられる社会の実現をするために、消費税を6%引き上げる財源論について展開。財源確保には様々な考え方があつてを踏まえて、「ひとつの税だけ切り離して考えず、税と給付の全体で考えることが必要」とし、給付面で納めることができることを共通の政策として、税金を使う仕組みの構築に発想転換すべき」と話しました。

シンポジウム

講演の終わりに「悲惨があふれる国を変えたいという思いは同じ。消費税増税のただ一点だけで対立しあうことがあってはならない。今後の議論に繋がることを願います」と講演を終えました。

シンポジウムでは、介護当事者の立場から、利用者家族、労働者、事業者、訪問介護の現場の代表者が、コロナ禍の実態を報告しました。

- ①ヘルパーネット世話人でもある日本医労連の寺田雄中氏は、介護現場の配置人員の実態を報告しつつ、現場は今般のコロナ禍でさらに逼迫している
- ②ヘルパーネット世話人でもある日本医労連の寺田雄中氏は、介護現場の配置人員の実態を報告しつつ、現場は今般のコロナ禍でさらに逼迫している
- ③ヘルパーネット世話人でもある日本医労連の寺田雄中氏は、介護現場の配置人員の実態を報告しつつ、現場は今般のコロナ禍でさらに逼迫している
- ④ヘルパーネット世話人でもある日本医労連の寺田雄中氏は、介護現場の配置人員の実態を報告しつつ、現場は今般のコロナ禍でさらに逼迫している

5月

介護アクション月間です

5月のアクション月間が始まります！介護を良くするアピールを職場や地域で行いましょう。(発204号)



昨年の中央の取り組み(美鴨)

- ①介護労働者の要求をSNSで発信※共通のハッシュタグ
- ②介護に笑顔と希望を
- ③ケア労働者大幅賃上げアクション、#ワンオペ夜勤
- ④ツイッターで介護労働者の要求をアピールする
- ⑤宣伝行動
- ⑥介護分野での組織化



ディーセントワーク宣伝行動 大幅賃上げ底上げを

4月15日、東京有楽町イトシア前で定例のディーセントワーク宣伝行動が行われました。あいにくの雨のなか、「全国一律最低賃金1500円」と「ロシア政府のウクライナ侵略戦争反対」の横断幕で、帰路につく労働者にアピールしました。

メーデー 写真大募集



コロナ禍の下、メーデーが各地で開催されます。各地の工夫をこらした取り組みの写真・情報を日本医労連教育宣伝局までお寄せください。次回機関紙で紹介いたします。〈送り先〉日本医労連・教育宣伝局 n-mask@irouren.or.jp 〈締切り〉5月13日

保育対策委員会 内閣府要請

医療現場を支える 保育士の処遇改善を

日本医労連保育対策委員会は、4月15日、「保育士等の処遇改善臨時特例事業」について、オンラインで内閣府に要請しました。

要請には日本医労連から佐々木悦子中央執行委員長、川上真理保育対策委員会事務局長をはじめ4人の対策委員の計6人が参加し、内閣府からは、子ども・子育て政策調査課から1人が対応しました。

冒頭、佐々木委員長は、政府によるケア労働者の賃上げが保育士間に分断をもたらすなど課題もあることを訴えました。続いて、内閣府が要請した。(左下)の回答を行いました。

特別事業について、内閣府は公定価格の対象となる保育所を所管し、実施している。院内保育所の課題については、所管の厚労省で検討されるべきという回答でした。

回答を受け、対策委員からは、「院内保育所の保育士は看護師確保の観点から、確保法に位置付けられている。保育士でありケア労働者でもある。両側面があるのに両方の補助金からは不足されている」と、関西の委員からは「認可外ではあるものの、基準も満たし市の監査も受け、認可に準ずる証明書も発行されているのに、交付金では基準外と矛盾が多い。誰もが納得する理由を教えてください」と訴えました。

さらに、「所管ではない」に終始する担当者には、中国の委員からは「内閣府子ども子育て本部は全ての子どもについて考えるところではないのか」政策課題の認識を」と訴えました。

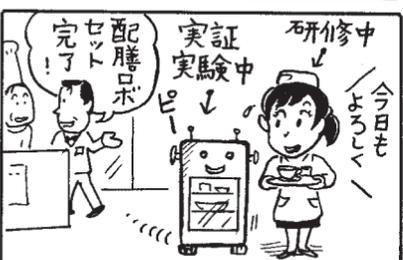
保育士等の処遇改善について

- 1) 保育士等への処遇改善特例事業については、4月以降の申請であっても遡って助成の対象とすること
- 2) 病院内にある院内保育所の保育士については、認可や認可外にかかわらず、処遇改善臨時特例事業の対象とすること
- 3) 現場で働く全ての労働者を助成対象に広げると同時に、抜本的な改善につながる大幅引き上げを行うこと

最後に川上事務局長から「縦割りの行政ではいつまでもたつても問題が解決しない。日本医労連の春闘回答で、保育所の賃上げ回答は2カ所のみ。現場実態も踏まえて10月以降の政策も検討いただいた」と訴えました。

「言いたい劇場」

小菅りや子



新しいのち&介護請願採択めざす 5・26国会行動

これまで私たちが取り組んできた署名を提出し、国会での採択めざす行動を行います(発211号)。

日時: 5月26日(木)12:00~15:30
会場: 衆議院第一議員会館大会議室
(11:30から通行証を配布します)

署名の到達数(日本医労連のみ)と紹介議員数は、以下の通りです。

- ◆新「いのち署名」 199,002筆、102人、
 - ◆「介護署名」 19,449筆、6人です。
- 手元にある署名用紙を本部に送付して下さい。
締切り: 5月20日(金)必着

タイムスケジュール

- 12:00 署名提出・議員あいさつ
- 13:00 行動提起
- 13:10 国会議員要請・昼食
- 15:00 全体会報告集会
議員要請報告
決意表明
- 15:30 終了・解散



【パズル解答】1775号の答えは「おぼろ月夜」でした。正解者の中から抽選でクオカードを贈呈します。

【応募方法】①組合(病院)名、②職種、③氏名、④郵便番号、⑤住所を記入し、解答を5/18(水)までにご応募ください。「読者のページ」もご寄稿下さい。

【応募先】
〒110-0013 台東区入谷1-9-5
「日本医労連教育宣伝局」
FAX: 03-3875-6270
E-mail: n-ask@irouren.or.jp



が看護系の大学に進学しました。一日も早いコロナの収束を願ってやみません。
(東京・匿名希望)

(東京・匿名希望)

はとても良かったと思います。皆さんもぜひ動通大で学んでみませんか。
(奈良・北川翔太)

(奈良・北川翔太)

●また新年度が始まりました。接遇・パワハラに気を付けて、と話している上司が、1番のパワハラです。意味のないパワハラ委員会、検討するべきです。
(若手・匿名希望)

(若手・匿名希望)

(東京・秋山あかね)

(長野・上野 誠)

●コロナ禍で新卒看護師さんは現場実習が大幅減で不安を抱えて入職しているそうです。現場でも丁寧な研修や夜勤デビューの延期など対応しているそうです。この春、娘

●最近、院内でコロナが増えています。少しでも早くコロナが収まれば、助かります。
(岡山・森 宏明)

(岡山・森 宏明)

ヨコのカギ

- 1 坂東太郎は利根川、…
- 2 ……三郎は吉野川
- 3 「……の功」って、男性中心の考え方だね
- 4 ……へび、……から棒
- 5 今年は5月8日です
- 6 思いがけない幸運。棚から……
- 7 内閣府や各省の外局
- 8 混み過ぎの状態
- 9 家では威張る……弁慶
- 10 ……なり小なり
- 11 ……とサツキは別物
- 12 ……づえ、……ボタン
- 13 国の法律・法規のこと
- 14 実行をためらいました
- 15 映画や芝居の立ち回り
- 16 小型で甘い……バナナ
- 17 ドイツの古都の一つ

ザクロスワード

出題▶モロゾミ勝

1	2	3	4	5	
		6			
7	8	9	10	11	
		12	13	14	15
16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27

答え A B C D E F

【問題】二重ワクの文字を、A~Fの順に並べてできる言葉は、なに?

■タテのカギ

- 1 ……とんだ、やねま
- 2 ……とんだ
- 3 ……とんだとレンガの家
- 4 ……とんだとレンガの家
- 5 ……とんだとレンガの家
- 6 ……とんだとレンガの家
- 7 ……とんだとレンガの家
- 8 ……とんだとレンガの家
- 9 ……とんだとレンガの家
- 10 ……とんだとレンガの家
- 11 ……とんだとレンガの家
- 12 ……とんだとレンガの家
- 13 ……とんだとレンガの家
- 14 ……とんだとレンガの家
- 15 ……とんだとレンガの家
- 16 ……とんだとレンガの家
- 17 ……とんだとレンガの家
- 18 ……とんだとレンガの家
- 19 ……とんだとレンガの家
- 20 ……とんだとレンガの家
- 21 ……とんだとレンガの家
- 22 ……とんだとレンガの家
- 23 ……とんだとレンガの家
- 24 ……とんだとレンガの家
- 25 ……とんだとレンガの家
- 26 ……とんだとレンガの家
- 27 ……とんだとレンガの家

新人のみなさん、医労連共済で備えをしよう

診断書は 所定のもので 療養証明書も

医労連共済では、1共済期間(7月~翌6月)1回、医労連共済所定の診断書を本書で提出していただいた場合、5千円の助成を行っています。最近では医療機関の医事システムに医労連共済診断書の書式を読み込んで診断書作成するものもありますが、医療機関の押印があるものは助成対象とします。医労連共済所定の診断書は、休業給付に必要な「医師が安静療養を指示した期間」の記入欄もありますので、ご利用ください。

保健所の 療養証明書も

新型コロナウイルスの提出書類は、保健所発行の「就業制限通知・就業制限通知」または「診断書の提出をお願いしています。この間、保健所業務の負担軽減のために「就業制限通知・就業制限通知」から「宿泊・療養証明書」に発行書類が変わりつつあります。「宿泊・療養証明書」でも陽性判明日など必要な項目の確認ができればお受けしています。保健所によっても、書類発行の手続きや発行までの期間が異なりますが、ご理解をお願いいたします。

医療の眼

単身赴任して半年、春休みの期間を利用して家族みんなが東京へ遊びにやってきました。スカイツリー、お笑いライブ、V6の木、アキバなど家族が行きたいところを観光しながら、夜は焼肉・韓国料理・もんじゃ焼きを囲みながらの談笑。傍から見ればどこにもある日常の小さな幸せに見えるが、子供の成長とパートナーの笑顔を感じると、自分にとっては大きな幸せであり、かけがえない存在であることを痛感した。

働いた分は請求しよう

働けば誰もが人間らしく暮らせる社会に。ごくごく当たり前の生活ができない今の日本。私たちが働く職場実態も慢性的な人員不足とコロナ禍の影響も相まって、8割の人が所定労働時間を超えて残業をされており、そのうち半数を超える人が始業前も就業後も働いている。しかも始業前7割、就業後5割の人が時間外の請求をしておらず、休憩時間の未取得も加味すれば約7万6千円の支払い額になる。医療介護の職場から二度と過労死を出さないためにも、労働力を安売りせず、働いた分は当たり前請求することで、人員不足による

一人ひとりが大切にされる社会にしたい

長時間労働の実態をもっと浮き彫りにさせることが必要ではないかと感じている。

医労連は14春闘から「月額4万円以上」の要求を掲げて今春闘もたたかっているが、14年以降2人以上の勤労世帯の税負担増は11万円を超え、年間一時金も国民春闘共闘平均より約17万円低い現状だ。一方、諸外国の14年以降の実質賃金推移を見ると、4万6719円(米国)、3万5938円(韓国)など日本以外の主要国では賃金が増えている。賃金も雇用も社会保障も削られ続け、働いてもまともに暮らせない社会なのは日本だけとなっている。

平和憲法を世界へ

いま世界中でロシア軍の侵略戦争に反対の声が上がり、日本各地でも毎週、路上に立って戦争反対の声をあげている。一方で、このウクライナの情勢に便乗して「軍拡しない」と防衛できない「核の抑止力について議論すべきだ」などと、平和憲法を変えたい政治家たちが「平和のために軍事が必要」の流れに誘導して、憲法を変える国民投票に躍起になっている。

今の政府は過去最高の軍事費を予算化し軍拡路線へと暴走しているが、本来、戦争を起こさないようにするのが政府の務めではないだろうか。どんな理屈や屁理屈を並べてようとも人を殺し、殺されるのが戦争だ。犠牲を被るのはいつも国民であり、ウクライナで日常の小さな幸せが次々と奪われていることを思うと胸が痛い。

日本は過去の侵略戦争の加害国であり、唯一の被爆国として「未来永劫戦争は絶対に行っちゃいけない」決意のもと、今の平和憲法が誕生したんだと思う。独裁者が国を支配し暴走しないように、権力者をしっかりと縛るのが日本の持つ平和憲法であり9条だと思おう。日本の政府がやるべきことは、戦争が起きた時のことを考えるのではなく、戦争を起さない平和憲法を世界へ広く発信していくことだと思おう。

私たちの出番

「賃上げ・増員・平和憲法を守る」医労連のたたかいは、制度・政策、政治闘争が不可欠だ。5月はメーデー、憲法集会、看護の日など労働組合をアピールしていく場が増える。そして7月には参議院選挙が予定されている。いのちと暮らし、平和を最優先に考える政治家を増やすチャンスだ。労働組合連動の力を発揮させて世論を作っていく。まさしく私たち医労連の出番だと感じている。一人ひとりの幸せが大切にされる政治に変えていきたい。 油石博敬